

全国労働の言辭は、彼等の組合の内部事情から、あつた言辭に出でたかと思はれる。あの態度は決して許すべきではないのであるが、彼等も組合公議に参加するに
とが利益とは考へてゐるのである。然し兎に角、全国労働
組合に不都合なるものあるのは事實である。そんな事は
労働組合主義の何たるかを未だ体得せず、之を輕視し
然もなんとかして今は組合の統制をして、居ればよろし
いとす。實に幼稚な程度なものである。

我が總同盟の之に對する態度としては、我等は、
總同盟の運動に支障を感じざる限りには、彼等